

5586 中山道ママチャリ旅：諏訪大社と永六輔さんの定宿 143

諏訪宿取材の町模様や、諏訪大社の画像は、後ほど、ご紹介。

心模様 **4016**、鹿屋航空基地史料館、U様と記載した方は、下記のご著書の上杉様。

私も戦後、影響を受けた世代。厳しい時代背景、体験をしたから、今日があるのかもしれない。

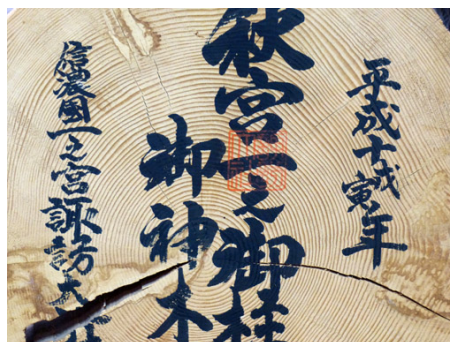
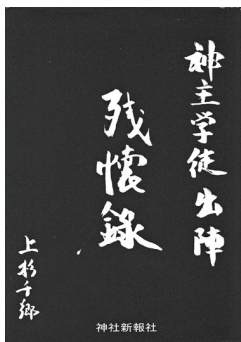
心模様 **4038**・特攻平和会館、**4088**・長崎諏訪神社。

先人、先輩、友人知人、等々、いろいろな方々から、学びと気づき、サポートのおかげ。

この諏訪の地に関係ある、上杉千郷さま、永六輔さま、毛利義就さま。

人生を考え直す、いい時間を持つことができた。小中6回の転校、いじめや人間関係の悩み、

毛利様は、小学低学年時代のお友達。偶然、東京で再会。そんな経過を経て、今日がある。



2017年、折りたたみ自転車持参で東京へ。新橋駅にて友人と再会。大変お世話になった。

東京に3泊。ママチャリにて3日間、動ける範囲内で東京を画像記録。**日本橋**も記念撮影した。

そして、東北新幹線にて青森へ。青森駅は吹雪、津軽海峡を通過、函館北斗駅で下車。

その後、**函館、青森から京都まで、ママチャリにて南下。**その途中、諏訪湖にも立ち寄った。

石清水八幡宮から、**明治神宮、権宮司**になられ、今、諏訪湖湖岸に。今年も年賀状交流。

私が頑張れる原点や、ご恩を受けた方々を失望させない生き方の模索。できることしかできない。

少しかたい話になったが、いい方々との**ご縁のおかげ**。名前をあげれば、切りがない。

～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

諏訪宿問屋場跡に、下記「綿の湯」とある。**永六輔さんのサイン**。

永六輔さんのことは、情報があふれているので省略。お孫さんの、ご著書「**大遺言**」坂本九「上を向いて歩こう」。旅もお好きだったようだ。この機会に、語録を取り出してみた。各作品展で、**おはがき**を頂いた。励みであり、嬉しかった。

